



2026年2月13日

各位

会社名 ニューラルグループ株式会社
代表者名 代表取締役社長 重松 路威
(コード番号: 4056 東証グロース)
問合せ先 執行役員 CFO 松田 拓也
(TEL 03-5157-2345)

2025年12月期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2025年2月14日に公表いたしました2025年12月期(2025年1月1日～2025年12月31日)の連結業績予想と比較して、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想と実績の差異 (2025年1月1日～2025年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	(百万円) 3,700	(百万円) 160	(百万円) 140	(百万円) 40	(円銭) 2.61
実績値 (B)	3,299	△6	△46	△107	△6.76
増減額 (B-A)	△401	△166	△186	△147	—
増減率 (%)	△10.8	—	—	—	—
(参考) 前期実績 (2024年12月期)	3,564	35	11	△60	△3.97

2. 差異の理由

当社は、コアサービスの安定的な売上成長を目指して事業活動を行ってまいりましたが、2025年12月期第4四半期に見込んでおりました大型案件を中心に、顧客との契約交渉が想定以上に長期化した案件が発生し、売上計上が翌期以降にずれ込む結果となりました。また、2023年より推進してきたコスト改善の効果が想定以上に進行した結果、一時的に売上高が停滞しました。これらの影響により、2025年2月14日に公表した通期連結売上高の予想値を下回る見通しとなったことから、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益も前回公表の予想値を下回る結果となりました。一方で、コスト改善の活動により、今後の成長の基盤となる既存領域の損益分岐点は大幅に改善しており、2026年以降の成長基盤の構築が実現できたものと考えております。引き続き、コアサービスの持続的な売上成長に向けた営業活動および業績予想・管理体制の強化に努めてまいります。

2026年2月13日に開示いたしました「2025年12月期 通期決算説明資料」もご参照ください。